

傳設計ニュースレター

CONTENTS

- 今、伝えたいこと
～若葉の頃、そして今
- 設計業務TOPIX
☆着工します！
～福岡市・H保育園
☆受注しました！
～飯塚市・H幼稚園改修
☆結露を防いで
爽やかに過ごそう！
～長期修繕計画②
☆建築Q&A②
～雨漏り対策、
何かできることは？
- 平成24年度新入
社員が入社しました！
- 只今奮闘中！
～新入社員研修
- 傳設計社員名鑑
- 会社情報

今、伝えたいこと～若葉の頃、そして今

年度が変わって約2ヶ月、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか？おかげさまで我が傳設計も4名の新入社員を迎え、いつにもまして活気に満ちています。ついこの間まで学生だった彼女たち、設計者としても社会人としても初めてづくしのこの2か月余りはどのようなものだったでしょうか。

戸惑いながらもいろいろなことに挑戦する彼女たちを見ていると、何となく自分の駆け出しの頃が思い出されてきます。

思えば「技術は先輩を見て覚える。」という徒弟制度に疑問を抱き、次第に「ベテランは新人に教えることで自らの理解を深め、新人はベテランに教わることで早く成長し、技術が連綿と継承されてゆく」、そんな風土の中で仕事をしたいと思うようになったのが、独立を志したきっかけでした。

「教える・教わる＝伝える・継承する」体制を風土として持った会社にしたくて社名に「傳(=伝)」を付け、走り出してから今年で22年。独立当初は社員もおらず、何もかもが孤軍奮闘でしたが、悪戦苦闘の中で少しずつ仲間が増え、仕事を頂けるようになっていきました。22年間目指し続ける「傳」の風土はまだまだ成長途上ではありますが、たったひとりで始めた会社がいろいろなことを乗り越えて30名の社員を擁し、新年度を迎えることができたのは、ひとえに支えてくださる皆様あってのこと、本当にありがたいことだと思います。

新入社員の彼女たちにも、ぜひ「傳」の風土を受け継ぎ育てる者になって頂きたいと願ってやまないのですが、そのためにはまず私が率先して「伝える」ことが肝要なのだなあ……と感謝と共に身の引き締まる思いのする今日この頃です。



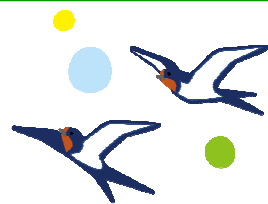
岩本 茂美 (いわもと しげみ)

(株)傳設計 代表取締役。

先日某フィットネスクラブに入会し、週2回ペースで利用中。
好きなトレーニングはエアロバイクとルームランナー、挑戦したいプログラムは太極拳。

運動をするとやはり体のキレが良い！しかし併せてごはんとお酒がうまい！のが悩ましいながらもがんばっています。

傳設計のFacebookともどもよろしくお願いします！（あなたの「いいね！」を待っています！）



着工します！～福岡市・H保育園

このたび福岡市・H保育園舎の設計業務が完了し、着工することになりました。

この保育園は閑静な団地の一角にあり、目の前に緑豊かな公園が広がっています。このロケーションを活かし、スタッフの皆様のご希望を伺いながら、保育園の設計で豊富な経験をお持ちの設計事務所さんとJV(共同体)にて設計を進めていきました。

まず、この公園に面した側の2階を0～2歳児の保育室とし、バルコニーを通常の倍ほど広く取っています。まだ上手に外で遊ぶことができない園児たちも、夏はバルコニーにビニールプールを出して水遊びをするなど季節の

移ろいと共に過ごせるような提案をさせていただきました。

また、広いホールが欲しい、とのご希望があったため、3階部分にホールとプール設置スペースを設けました。以前の園舎にはホールがなく、入園式などの行事は机や家具を移動させて行っていたそうですが、新園舎では3階部分の新設により、ゆったりとしたホールで行事を楽しんでいただけるようになりました。また、プール設置スペースを3階に設けたことにより、夏は明るい日差しの下でのびのびと水遊びができるようになりました。

竣工後は、この保育園が人々の温かいまなざしと豊かな自然に囲まれて、子どもたちの豊かな情操を

育める場所になることを祈っています。



インターンシップの学生さんたちが作ってくれた模型です。みんなの願いどおりのステキな建物になりますように……



みなさんこんにちは、そろそろ梅雨に突入しますがいかがお過ごしでしょうか？ジメジメした季節も少しでも爽やかに過ごしたいものですが節電の面からも健康の面からも、エアコンをフル稼働させるのは避けたいものです。

建物内部のジメジメの大きな原因が「結露」。季節を問わず、昼と夜、建物の中と外など気温差がある場所に発生します。朝起きると窓ガラスが水滴で曇っている、といった、モノの表面に発生する結露を「表面結露」と言い

ます。

また、湿気で押入の床や壁紙にカビが生える、畳をめくると畳の裏面と床がべたべたしている、といった、目には見えない部分の結露を「内部結露」と言います。いずれも建物の大敵で、アビシーなどの原因となるカビ・ダニの発生や建材の腐食を招いたり、水浸しの床で子どもが滑って転ぶなど多くの危険をはらんでいます。

大抵は新築の際に何らかの形で結露対策を設計に組み込むのですが、ごくまれにこの結露対策がなされていない建物も見受けられます。結露やジメジメでお困りの場合は、ぜひ長期修繕計画を考える際に組み込むのはいかがでしょうか。

最近では、耐用年数の長さや施工性の良さ、手頃な価格等の理由から、発泡ウレタンという断熱材を

傳設計 設計業務

吹き付けて温度差を解消するウレタン吹付という工法がよく採用されています。

ちなみに結露については、しっかり建物に断熱対策を施すことで改善されますが、換気をこまめにする、押入れなどにはすのこを入れて中のものと壁が密着しないようにするなど、生活の中での工夫と組み合わせるとより効果的です。

しっかり断熱し、風を通してこれからの季節も爽やかに過ごしましょう！



長期修繕計画②～結露を防いで爽やかに過ごそう！

受注しました！～飯塚市・H幼稚園改修

傳設計では、昨年開催したセミナー「安全・安心な園舎の創り方」にご参加頂いたのがきっかけで、飯塚市にあるH幼稚園様の耐震診断をさせて頂きました。今年の初めに耐震診断は無事完了したのですが、何とその際に園長先生より改修工事の設計のご相談を頂いたのです！

何年かかけて全体的な改修を、とのことでしたので、さっそく意匠設計チームでお邪魔し、

は現地見学と内容のヒアリングを行いました。「大人も子どもも落ち着く空間にしたい」「ロッカーの中をカラフルにデザインしたら、子ども達も使って楽しい場所を間違えたりすることも減るのでは？」など、現在の園舎で変えたい部分や欲しいデザインのイメージを伺ってパース(完成予想図)を何パターンか作成し、先生方にも見て頂きながら方向性を決定して、このほど受注させて頂く運びとなりました。これから数年間の計画で、今年は玄関まわりを中心に、改修のお手伝いをさせて頂きます。(H幼稚園の皆様、本当にありがとうございます。)

大人にも子どもにも使い勝手が良く、落ち着いた暖かみのある幼

稚園。「安全・安心な園舎の創り方」を得意とする傳設計と、思いやりと夢にあふれたH幼稚園の皆様の夢のコラボレーションの始まりです。



H保育園の皆さんと当社の意匠設計チームのイメージ・アイデアがいっぱい詰まったパース。こんなステキな幼稚園なら、大人でも通いたくなるかも？！

NEW & HOT

TOP I X

Q) 今年ももうすぐ梅雨を迎えます。梅雨=雨、ということで雨漏りが心配なのです。というのも新築の家でも雨漏りすることがあるという話を聞いたからなのですが、雨漏り対策何かできることはないでしょうか？(福岡市 S. N様)

A) 雨漏りによって雨水がしみこむと、床、天井、壁紙などの室内や建物自体にまで影響が出てしまいます。対策としては雨漏りを未然に防げるように、雨漏りの原因になりやすい場所を定期的にチェックすることをお勧めします。チェックのポイントをいくつかご紹介しますのでご参考下さい。(但し、屋根や雨どいなど危険な場所は安全な場所から目

視などで確認してください。)

- ① **屋根瓦のずれ**…瓦がずれて隙間ができると雨漏りにつながります。
- ② **外壁や屋上のひび割れ、塗装のはがれ**…これも隙間から雨が降りこみ、雨漏りの原因になります。
- ③ **天井にしみがある**…雨漏りや水の侵入があると思われますので速やかに専門業者にご相談ください。
- ④ **窓枠のシーリング(充填剤)の劣化**…劣化によりできた隙間から雨漏りすることがあります。
- ⑤ **排水口・雨どいにゴミがたまっている**…屋上やベランダの排水口や雨どいに落ち葉やゴミがたまると詰まって排水不良につながり、外壁や基礎周りを傷める原因になります。また雨どいは継ぎ目のはずれ、変形や破損、金具のはずれがな

いかもチェックしておきましょう。

⑤については日々のこまめな掃除で十分改善できます。ただし、破損・ひび割れやすすでに雨漏りしている部分を見つけたらすぐに専門業者に相談してください。

また建物の断熱材が雨漏りを吸収するために長い間雨漏りに気づかず、結果建材が腐食してしまった、といったケースもありますので、定期的に専門家による点検を行うと良いでしょう。建物も「100の治療より1つの予防」が大切です。

※読者の皆様、建築に関する疑問や困っていることなどお寄せください。

ちなみに傳設計でも建物の点検や調査のご相談を承っています！

ご連絡は 092-672-8538
(株)傳設計 まで。

建築Q&A②～雨漏り対策、何かできることは？

平成24年度新入社員が入社しました！



今年も4月に新入社員が入社しました。数回の面接を経て、一緒に働きたいと思った新人の、入社式での力強い言葉は忘れられません。今から、一人前の技術者となるよう会社をあげて指導してまいります。ご指導、ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

社員名鑑 ~vol.3

年齢：23歳(社歴 1年)
所属：設計1部(意匠部門)
主な業務：意匠設計
趣味：

- ① 食べること。
おいしいお店を開拓中です。
- ② 旅行。
時間ができたら四国の直島に行ってみたいです。

最近では集合住宅を含んだオフィスの物件に携わっています。初めての作業や分からないことに日々奮闘しながら取り組んでいます。また先輩から「街の建物を『これはどうなっているんだろう?』という目で見ただけでも勉強になる」という助言を頂いてからは、天神や博多に遊びに行ったときは必ずキョロキョロ建物を観察しながら歩くようになりました。

2年目は資格の勉強を頑張りながら、1年目より多くのことを吸収できるよう、頑張ります。

只今奮闘中！～新入社員研修～

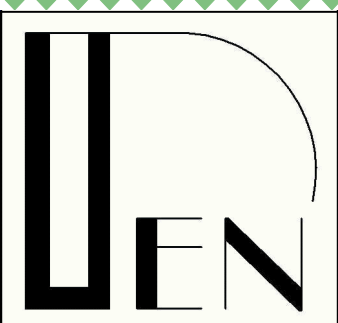
弊社では現在、新入社員教育を実施しています。新入社員研修は、
① ビジネスマナーを身につけること
② 会社の方針、考え方を身につけること
③ 専門分野の知識を深めること
を目的に行っています。入社して2ヶ月は毎日何かしらの研修があります。この研修は、年初めからの打合せ、スケジュールの検討、資料の見直し、再打合せ…



と結構な時間を費やしてまいりました。教える前には予習も必要ですし教えた後には精根尽き果てた…といった感じになることも。大変ですが、それは学ぶ側の新人も同じはず。私たちの持っているノウハウを新入社員に伝え、新入社員が真剣に学ぶことで、早く、大きく成長すると信じています。そして、今の新入社員に将来の新入社員の指導をお願いする日が早く来ればいいなあと考えています。



だから新入社員の4人！新しい環境で戸惑うこともあるかと思いますが時間を割いてくれる先輩に感謝してたくさんのことを学び、自分の糧としてください。



株式会社 傳 設 計

〒813-0013 福岡市東区香椎駅前2-1-15
TEL : 092-672-8538 / FAX: 092-672-8559

<http://www.dens.co.jp/index.php>

社員のブログ大好評連載中！

